

## 政策要求実現2.4院内集会開催

2月4日、連合は「政策要求実現2.4院内集会」を参議院議員会館で開催しました。集会には、津田弥太郎議員をはじめとする民主党国会議員や連合構成組織等から200名が参加しました。

安倍総理は、施政方針演説で、第186通常国会を「好循環実現国会」にすると宣言しました。今国会では、予算案はもとより、労働者派遣法、パートタイム労働法をはじめ、働く者や国民生活の将来に関わる極めて重要な法案が提出される予定です。

主催者を代表して連合・氏家会長代行は「デフレ脱却、経済の好循環を実現するには、雇用・将来の不安の払しょく、非正規労働者や中小企業の格差是正など、底上げの視点が不可欠である。労働者保護ルールの後退など雇用の安定や経済の好循環と矛盾するものには徹底し

て対峙し、中身の濃い議論を通じて、国民生活の底上げにつながるものにしていただきたい。」とあいさつをしました。これに対して、民主党の海江田代表は「民主党は働く仲間、連合のみなさんと協力して格差拡大をストップさせ、暮らしの底上げを実現するために国会論争に全力を挙げることをお誓いする」と決意表明をしました。

続いて、連合事務局より今国会における連合の8つの最重点法案について説明がありました。閉会に際して、連合・神津事務局長は「真の『責任野党』とは、政権にすり寄る野党ではなく、国民に対する責任を全うする野党のことである。連合は、民主党と力を合わせ、国民のため、働く者のための政策要求実現に邁進していきたい」と力強く述べました。

### 【第186通常国会における連合の最重点法案】

- ①労働者派遣法改正案
  - ②有期雇用の特例に関する法的措置について
  - ③雇用保険法改正案
  - ④パートタイム労働法改正案
  - ⑤介護保険法改正案
  - ⑥国会法改正案（特定秘密保護法関係）
  - ⑦水循環基本法案
  - ⑧公務員制度改革関連法案
- （①～⑥の詳細は、添付資料をご参照ください。）